

おかやま文学フェスティバルってなに?

「文学によるまちづくり」に力を入れている岡山市で、 2024年2月23日から3月10日まで「おかやま文学 フェスティバル 2024」(岡山市・岡山市文学賞運営委員 会・瀬戸内ブッククルーズ主催)を開催します。

坪田譲治文学賞贈呈式・記念行事を皮切りに、自分で作っ た小冊子などの展示販売が行える ZINE スタジアム(初 開催)や、誰でも参加できる一箱古本市、県内外の書店・ 出版社・飲食店の出店、トークイベントやワークショップ、 朗読会などを行う文芸小学校、文学に関わるさまざまな イベントを、岡山市内各地で開催します。

ほんまちミーティング開催中!

「おかやま文学フェスティバル」開催にあたって、進行状 況や開催内容を共有し、より良いものにしていくための 説明会です。参加者は、主催者(岡山市・瀬戸内ブック クルーズ) の他、出店者(希望者含む)、スタッフ、ボラ ンティアなどを予定しています。

イベントに参加希望、関心のある方、ボランティア志望 など、参加をお待ちしています。

会場 旧内山下小学校 2階音楽室

開催日 11/16(木)、12/14(木)、1/11(木)、2/15(木) 開催時間 18:30~19:30

申し込み方法 各 SNS などからメッセージ、またはメー ルなどで参加日、氏名、連絡先をお知らせください。



各 SNS にて、おかやま文学フェスティバル 2024 の情報を発信しています。#okayamabungaku



X (旧ツイッター)



instagram





thread





HP (ホームページ)

お問い合わせ 岡山市・岡山市文学賞運営委員会

主催 岡山市・岡山市文学賞運営委員会・瀬戸内ブッククルーズ実行委員会

2/23 (祝) 坪田譲治文学賞贈呈式 at 岡山芸術創造劇場 ハレノワ

つぼたじょうじ

児童文学に新しい分野を拓いた坪田譲治(岡山市出身)の業績を称え、 1984年から続く文学賞(児童文学)の贈呈式と、文学にちなんだ講演会 などが行われます。



きゅううちさんげ

2/25 (日) おかやま ZINE スタジアム) at 旧内山下小学校 体育館 11:00~16:00

オリジナル (創作系)、ノンフィクション (評論系)、アート (写真、イラストなど) の

小規模印刷物(ZINE、フリーペーパーなど)の展示販売

朗読や、読み聞かせ、ワークショップの開催 のりしろゆうすけ 第 37 回坪田譲治文学賞の受賞者、乗代雄介さんの講演会

※ 出店募集を 12 月頃から行います。

おもてちょう

3/3 (日) おかやま表町ブックストリート at 表町商店街

一箱古本市 at 中之町(なかのちょう)

11:00~15:00

手持ちの古本を参加者が持ち寄り、販売するフリーマーケット 古書店(県内の古書店参加の古本市)at 上之町(かみのちょう) 出店者によるオススメ本などのトークイベント

※ 参加募集を 12 月頃から行います。

TO A SECOND SECO

表町ブックストリート 2023 年 3 月開催の様子

3/9.10 (土日) おかやま文芸小学校 at 旧内山下小学校 11:00~16:00

全国から出版社、新刊書店が集まり、展示販売を行います。

文学、出版、書籍、書店にまつわるトークイベント、 ワークショップ(製本、活版印刷の体験など)を開催。 文学にまつわる飲み物やお菓子(文豪珈琲)、食べ物 (パン、弁当、カレーなど)の販売も予定しています。



文学によるまちづくり<協働事業>

文芸小学校 2023 年 3 月開催の様子

文学講座 人生を豊かにする「論語」

3.11 朗読と音楽と伝えたいこと Vol.11 at ルネスホール

2/11(日)、2/25(日)、3/3(日)全3回13:00~15:00

3/8 (金) 14:00~16:00 おはなしの WA♪の朗読会

講師 森熊男先生

定員 150 名 入場料 前売 1500 円、当日 2000 円

会場:体験学習施設 百花プラザ 研修室

朗読 宮沢賢治『水仙月の四日』、澤口たまみ氏『水仙月の三日』。

岡山藩ともなじみの深い「論語」についての連続講座。

演奏 マリンバ奏者 李成花、打楽器奏者 今井勉

初開催!おかやま ZINE スタジアム 🥮 ZINE (ジン) の作り方

►ZINE (ジン)って何?

ZINE は、好きなもの(イラスト、ファッション、写真、文章など様々)を自由な手法でひとつの冊子に まとめるという、新しい表現方法です。インターネットの普及により、雑誌などのメディアのオンライン 化が進むなか、個人やグループで自由に作る小冊子は、紙の持つ魅力をわたしたちに教えてくれます。

■ ZINE (ジン) の作り方

ZINE は、専門的な技術や知識がなくても、自分の好きなように一から作ることができますが、だれにでも作ることができるからこそ、オリジナリティがとても重要になってきます。

よく使われる制作方法は、パソコンとプリンターを使う方法で、

初心者でも本格的な ZINE を作ることができます。

まず、テーマを決めます。好きなものや、考えたこと、小説や詩、写真でも構いません。

1冊の ZINE で一貫性を保つために、きちんとテーマを言語化しましょう。そうすることで、軸がブレず、

メッセージ性や世界観がはっきりと表れた、魅力的な ZINE になります。

テーマが決まれば、ページごとのイメージ(プロット)を作り、それを集めて

順序や内容を試行錯誤しながらダミー本を作ることで、完成形が見えてきます。

ダミー本ができたら、ページを作り上げていくための素材 (文章やイラスト、写真など) を集めます。

オリジナリティを出すために大切なのは、自分の手で描いたり撮ったりすること。インターネット上の素

材を使う場合は、著作権に気をつけましょう。 ※二次創作物は、著作者に許可を得ていないものは出品できません。

次は、集めた素材をページにまとめる編集の作業です。手書きで書いたり、素材を切り貼りする方法もありますが、パソコンでの編集作業は、簡単にコピーを作成できたり修正できるというメリットがあり、カラー

やサイズなどの調整も行いやすいため、効率的に作業が行えます。

編集が終わりページが完成したら、紙に印刷して冊子の形に綴じます。製本の仕方も<mark>様々なスタイル</mark>がありますが、自分で制作する ZINE だからできるサイズや、紙質、いろんな綴じ方に挑戦してみましょう。

また、多少の費用はかかりますが、業者 (インターネットなど) に依頼して、

本格的な印刷や装丁を持つ ZINE にすることも可能です。

■ZINE (ジン) の販売方法

せっかく作った ZINE をいろんな人に読んでもらいたい。そうであれば、今回の ZINE スタジアム (イベントなど) で販売しましょう。継続して販売する場合は、書店や雑貨店など、扱ってもらえる場所に販売をお願いするようになります。その際に販売価格の 6~8割を卸価格にします。販売価格は、原価も含め卸価格を元に設定します。 ZINE スタジアムにて楽しい ZINE に出会えることを楽しみにしています。

